

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2017.4.25 No. 291 連絡先 042-555-1911



4月16日(日)は第97回の横田基地撤去を求める座り込み 9年目に！



毎月第3日曜日に実施している横田基地の撤去を求める座り込みが4月16日(日)、9年目に入りました。

当日は天気にも恵まれ、都内各地や埼玉県から168人が参加しました。写真ではよく分かりませんがあづまやや、後ろの垣根の前もたくさんの人でした。



新婦人の会都本部はオスプレイ問題も入った紙芝居を披露し、三多摩健康友の会は素敵な横断幕(左写真)を持って参加。国民救援会は共謀罪の話、昭島市の女性は「夜9時過ぎに大きな爆音がした。頭の上を飛んで恐怖を感じた」と語るなど発言が相次ぎました。集会後はアンケート結果チラシ配布。



米軍麻布ヘリ基地 撤去を求めて集会 50周年

東京のど真ん中・港区六本木の米軍ヘリコプター基地「赤坂プレスセンター」の撤去を求める50周年の集会が都立青山公園で開かれ、180人が参加しました。(写真：撤去の会・窪田氏)

横田基地のC-130



東富士で4月12日(水) コンテナ化大量射出訓練

横田基地では情報提供のあった4月12日(水)に人員降下は行われませんでした。が、東富士に向向いて、コンテナ化大量射出とコンテナ回収と同時にGPSの動作の確認をしていたことが米軍横田基地HPで分かりました。コンテナ(左写真、横田で準備)を投下し回収する訓練です。訓練したのは、横田基地の第374兵站即応飛行中隊や、第36空輸飛行中隊のようです。



韓国でも4月12日(水) コンテナ化射出訓練

米韓合同演習フォール・イーグルの中のパシフィック・リーチという演習の中で韓国軍のC-130が、横田のC-130が東富士で行ったと同じコンテナ化射出訓練をしているのが分かりました。水や石油タンク大量投下訓練だったようです。(米陸軍HPより)



横田での人員降下訓練(4.13)韓国の兵士も参加

左の写真は米空軍横田基地HPからです。米空軍特殊作戦SERE(生き残り、抵抗、脱出等)訓練です。基地周辺は光の海。人口密集地で危険な訓練が行われています。訓練には、在韓米軍鳥山空軍基地の第51作戦中隊の兵士も参加していました。

4月24日(月)～27日(木) また人員降下訓練 延べ200人の予定！ ひどいです！

ペンス米副大統領初来日 18日(火) C-32機で厚木基地に (No. 291 裏面)



マイク・ペンス副大統領が搭乗したC-32 要人輸送機は、12時13分に厚木基地に着陸。日米旗掲揚車を先頭に大使館車など36台の車列で東門から東名方向へ、副大統領は車で東京に向かいました。

安倍総理は、総理大臣公邸でペンス副大統領を招き、昼食会を開催しました。(左写真：首相官邸ホームページより)

ペンス副大統領は19日、原子力空母ロナルド・レーガンで演説を行い、トランプ大統領の下で米国は再び「力の道」を選択したと語ったそうです。



そのバックアップと思われるC-17大型輸送機が、16日早朝から次々飛来しました。

左の写真は横田基地。ペンス副大統領が16日から日本を含むアジア4カ国(韓、日、インドネシア・豪)を訪問するというので、

米国はシリアにミサイル投下後 アフガニスタンに最強の爆風爆弾を投下



シリアでの化学兵器使用の真相解明に国際社会が努力しているとき、米国は一方的にシリアをミサイル攻撃し批判を浴びました。米国はさらに13日(現地時間)、非核兵器では最強の爆風爆弾をアフガニスタンに投下しました。この大規模爆風爆弾はMOAB(モアブ)で、輸送機で運びパラシュートで投下、GPSで目標へ誘導、目標に着弾するそうです。実戦で使用は初めて。

トランプ政権は武力行使をやめよ。(写真：米空軍)

関東航空機空中衝突防止対策会議が4月15日(土)、横田基地で開催された



防衛省(北関東防衛局)からは10日に情報がありました。この会議は米軍横田基地の主催で行われます。このことについて福生市議団の3会派4議員が、市の企画調整課主幹に、様変わりしている横田基地の現実がどのように説明されるのか議員や各種団体に傍聴参加させてほしい、資料の公開もしてほしいと、文書で要望しました。(写真：米軍横田基地HP)

米陸軍UH-60墜落1人死亡2人負傷

4月17日、米陸軍は、米バージニア州フォートベルボアのUH-60ブラックホークが定例の訓練飛行中、メリーランドで墜落、1人死亡、2人負傷と発表しました。ヘリコプターは、ワシントンから約60マイルのレオナルドタウンのゴルフコースに落下したそうです。

冗談でしょ！ミサイル落ちたら私たちに安全な場所はない！武力は放棄を！

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。ミサイルの日本に落下する可能性がある場合は、(ア)アウトライトを速行して、防災行政無線で特別のサイローン音とともにメッセージを受信するが、緊急連絡メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動
②正確かつ迅速な情報収集

目録からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために
@kantei_saigai

落着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合: できる限り頑丈な建物や地下街などに避難する。
- 建物がない場合: 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合: 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

★屋外にいる場合: 口と鼻をハンカチで覆い、現場から速やかに離れ、周囲性の高い河内または路上へ避難する。
★屋内にいる場合: 換気扇を止め、窓を閉め、目撃目撃して室内を退避する。